

## 令和8年度の委員会運営方法について

### 1 付議事件

次代を担う全ての子ども・若者の活躍推進に関すること。

(参考：過去の特別委員会における調査・研究テーマ)

年度	調査・研究テーマ
令和7年度	子ども・若者の不安を取り除き、将来への希望が描ける支援について

### 2 特別委員会運営方法（市会運営委員会申し合わせ・確認事項抜粋）

- ・付議事件の調査・研究を目的として、委員間の意見交換、事例視察や参考人意見聴取などを行う。
- ・委員会報告書は、付議事件に対する結論や一定の方向性を得たとき又は議員任期が満了するときに議長に提出するものとする。

### 3 令和8年度調査・研究テーマ案について

子ども・若者の能力発揮、社会活躍を支える環境づくりについて

(テーマ選定理由)

少子高齢化や人口減少の進行に加え、価値観の多様化やグローバル化の進展などにより、社会構造は急速に変化しており、それに伴い、子ども・若者を取り巻く社会環境の変化が進んでいる。

令和7年度の本委員会における調査・研究の結果において、本市では、こうした社会環境の変化を背景に、若者の不安が高まり、将来への展望を描きにくい状況が生じていることが明らかとなった。こうした中、将来にわたり持続可能な社会の実現していくためには、次世代育成の重要性は一層高まっている。

本市においても教育、国際交流、文化芸術、スポーツ等、様々な分野において次世代育成に資する施策が展開されているが、子ども・若者が安心して将来に向き合い、その能力を十分に発揮できる環境づくりのさらなる充実が求められる。その実現に当たり、各分野の連携や多様なニーズに応じた参加機会の拡充、子ども・若者の主体的な挑戦と社会参画を後押しする仕組みづくりなど、新たな施策の在り方について検討する必要がある。

そこで、今年度は「子ども・若者の能力発揮、社会活躍を支える環境づくりについて」というテーマで調査・研究を行うこととしたい。